



目次

ARROWS Tab FJT21

取扱説明書 詳細版

安全上のご注意

ご利用の準備

基本操作

セキュリティ

メール

インターネット

ツール・アプリケーション

ファイル管理

データ通信

機能設定

海外利用

付録／索引

ごあいさつ

このたびはARROWS Tab FJT21(以下、「FJT21」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に『FJT21設定ガイド』『取扱説明書』(付属品)または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

操作説明について

■『FJT21設定ガイド』／『取扱説明書』(付属品)

主な機能の主な操作のみ説明しています。

さまざまな機能のより詳しい説明については、FJT21で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』(本書)をご参照ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

■『取扱説明書』アプリケーション

FJT21では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書』アプリケーションを利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面で■→「取扱説明書」

■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

安全上のご注意

FJT21をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることができますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE／CDMA／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘匿機能を備えております。)
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のために提供いただく場合がございます。
- 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- FJT21は国際ローミングサービス対応の端末ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは「GLOBAL PASSPORT(グローバルパスポート)」について(▶P.116)をご参照ください。
- 海外ご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- FJT21はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリケーションなどによっては、お客様のFJT21の動作が不安定になったり、お客様の位置情報やFJT21に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用になるアプリケーションなどの提供元および動作状況について十分にご確認のうえご利用ください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、本製品からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内の電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

本体付属品および主な周辺機器について

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

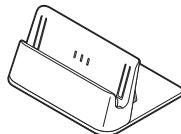
■ 本体

FJT21

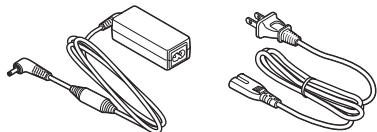


■ 付属品

卓上ホルダ(急速充電対応卓上ホルダ:FJT21PUA)



ACアダプタ(卓上ホルダ専用ACアダプタ:FJL22PQA)



FJT21TVアンテナ入力用microUSB変換ケーブル(FJT21HKA)



- FJT21設定ガイド
- 取扱説明書
- 安全上のご注意
- FCC noticeなどについて
- 本体保証書
- 卓上ホルダ専用ACアダプタ保証書

以下のものは同梱されていません。

- microSDカード
- ステレオイヤホン
- microUSBケーブル

• 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

目次

ごあいさつ	ii
操作説明について	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii
マナーを守ろう	ii
本体付属品および主な周辺機器について	1
目次	2
安全上のご注意	5
本書の表記方法について	6
免責事項について	6
安全上のご注意	6
取り扱い上のお願い	10
ご利用いただく各種暗証番号について	12
PINコードについて	12
防水／防塵性能に関する注意事項	13
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について	16
2.4GHz帯ご使用上の注意	16
5GHz帯ご使用上の注意	16
パケット通信料についてのご注意	16
アプリケーションについて	17
ご利用の準備	19
各部の名称と機能	20
外部接続端子カバー／スロットカバーを開く／閉じる	20
外部接続端子カバー／スロットカバーを開く	20
外部接続端子カバー／スロットカバーを閉じる	20
au Micro IC Card (LTE)について	21
au Micro IC Card (LTE)の取り付けかた／取り外しかた	21
充電する	21
卓上ホルダとACアダプタ（付属品）を使って充電する	22
指定のACアダプタ（別売）を使って充電する	22
電源を入れる／切る	23
電源を入れる	23
電源を切る	23
初期設定	23
Googleアカウントを設定する	23
au IDを設定する	23
Eメールの初期設定を行う	23
ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら	24
スリープモードを解除する	24
画面ロックを解除する	24
指紋センサーで解除する	24
省電力の設定を行う	24
基本操作	25
基本操作	26
タッチパネルの使いかた	26
縦／横画面表示を切り替える	26
画面について	27
アイコンの見かた	27
通知パネルについて	27
ホーム画面を利用する	28
ホーム画面からアプリケーションや機能を起動する	28
ホーム画面をカスタマイズする	28
カスタマイズエリアにショートカットやウィジェットを追加する	28
フォルダを追加する	28
ホーム画面の壁紙を変更する	28
ショートカットアイコンを変更する	29
ホーム画面を設定する	29
ロック画面にウィジェットを追加する	29
メインメニューを利用する	29
メインメニューをカスタマイズする	29
アプリケーションアイコンを並べ替える／移動する	29
ホーム画面のスタイルを切り替える	29
スタイルを作成する	30
作成したスタイルを編集・削除する	30
ファミリーで使う	30
キッズ切替ガードを設定する	30
メニューを表示する	31
スライドイン機能を利用する	31
スライドインランチャーを利用する	31
キャメラモードを利用する	31
スライドスポットを設定する	31
アプリケーションやWebページの情報を検索する	32
音声検索を利用する	32

Google検索の設定を変更する	32
ウルトラ統合検索を利用する	32
最近使用したアプリケーションを起動／終了する	32
最近使用したアプリケーションを起動する	32
アプリケーションを終了する	32
通信機能をオフにする（機内モード）	32
マナーモードを設定する	32
マナーモードの設定を変更する	33
オリジナルマナーの動作内容を設定する	33
タッチロックモードを設定する	33
シーターモードを利用する	33
利用するメニューを変更する	33
文字入力	33
キーボードについて	33
キーボードの入力方法を切り替える	33
ATOKで文字を入力する	33
テンキー／キーボードで入力する	34
QWERTYキーボードで入力する	35
50音キーボードで入力する	36
手書きキーボードで入力する	36
絵文字／顔文字／記号パネルで入力する	36
定型文パネルで入力する	36
パスワードを引用して入力する	36
連絡先から引用して入力する	36
音声を文字に変換して入力する	36
ATOKを設定する	37
ATOKでよく利用する単語を登録する	37
よく利用する文章を登録する（定型文）	37
中国語・韓国語に関する設定をする	38
Googleキーボードで文字を入力する	38
Googleキーボードを設定する	38
外付けキーボードを利用する	38
外付けキーボードの配列を設定する	38
セキュリティ	39
ロックしてプライバシーを守る	40
セキュリティの解除方法を設定する	40
画面ロックに関する設定をする	40
指紋認証機能を利用する	40
指紋を登録する	41
指紋認証を行う	41
PINコードを設定する	41
PINコードを変更する	41
PINロックを解除する	41
メール	43
メールについて	44
Eメールを利用する	44
Eメールの表示モードを切り替える	44
会話モードでの画面の見かた	44
フォルダモードでの画面の見かた	45
Eメールを送信する	47
宛先を追加・削除する	47
送信予約をする	47
Eメールにデータを添付する	48
絵文字を利用する	48
本文入力中にできること	48
フォルダモードで本文を装飾する	48
Eメールを受信する	49
添付データを受信・再生する	49
添付画像を保存する	50
差出人／宛先／件名／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する	50
新着メールを問い合わせて受信する	50
Eメールを検索する	50
Eメールを会話モードで確認する	51
会話モード画面でできること	51
Eメールを個別に操作する	51
Eメールをフォルダモードで確認する	51
フォルダモード画面でできること	52
Eメール詳細表示画面でできること	52
フォルダを作成／編集する	53
Eメールを設定する	54
受信・表示に関する設定をする	55
送信・作成に関する設定をする	55
通知に関する設定をする	56
個別の通知に関する設定をする	56
アドレスの変更やその他の設定をする	57
Eメールをバックアップ／復元する	57
Eメールをバックアップする	57
バックアップデータを復元する	57
迷惑メールフィルターを設定する	58
PCメールを利用する	59
PCメールを使うために必要な設定をする	59
受信トレイを表示する	60

メールを作成して送信する.....	60
メールを受信する.....	60
新着メールを問い合わせて受信する.....	60
メールを返信／転送する.....	60
メールを削除する.....	60
メールアカウントごとに受信設定を行う.....	60
新着メールの自動確認間隔を設定する.....	60
メール受信時の動作を設定する.....	60
メールをバックアップ／復元する.....	60
Gmailを利用する.....	61
受信トレイを表示する.....	61
送信済みや下書き保存したメールを確認する.....	61
メールを作成して送信する.....	61
メールを受信する.....	61
Gmailを更新する.....	61
メールを返信／転送する.....	61
スレッドを操作する.....	61
メール受信時の動作を設定する.....	61
SMSを利用する.....	62
SMSを送信する.....	62
SMSを受信する.....	62
SMSを返信／転送する.....	62
メールアドレス／URLを利用する.....	62
SMSを保護／保護解除する.....	63
SMSの電話番号を電話帳に登録する.....	63
SMSを検索する.....	63
SMSを削除する.....	63
SMSを設定する.....	63
SMS安心ブロック機能を設定する.....	64
インターネット.....	65
インターネットに接続する.....	66
パケット通信を利用する.....	66
パケット通信接続を切断する.....	66
ブラウザを利用する.....	66
Webページを表示する.....	66
ブラウザの基本的な操作について.....	66
Webページに表示されている情報を利用する.....	66
新しいタブを開く.....	67
タブを切り替える／閉じる.....	67
履歴からWebページを表示する.....	67
ブックマークを利用する.....	67
ブックマークを保存する.....	67
ブックマークからWebページを表示する.....	67
Webページをオフラインで保存する.....	67
Webページの用語を辞書で調べる.....	67
ブラウザを設定する.....	68
ホームページを設定する.....	68
プライバシーとセキュリティを設定する.....	68
ツール・アプリケーション.....	69
アプリケーション一覧.....	70
NX!電話帳を利用する.....	72
連絡先を登録する.....	72
連絡先の内容を確認する.....	72
表示する連絡先を設定する.....	72
連絡先をインポート／エクスポートする.....	72
KSMfilemanagerを利用する.....	73
テレビ（フルセグ／ワンセグ）を利用する.....	73
テレビの初期設定をする.....	74
テレビを見る.....	74
テレビを起動／終了する.....	74
テレビ視聴画面について.....	74
テレビリンクを利用する.....	75
テレビの視聴予約／録画予約を行う.....	75
予約内容を確認する.....	75
録画予約の結果を確認する.....	75
番組を録画する.....	75
録画した番組を再生する.....	75
地デジ番組を再生する.....	76
テレビの機能を設定する.....	76
チャンネルを設定する.....	76
カメラを利用する.....	77
カメラをご利用になる前に.....	77
撮影画面の見かた.....	77
静止画を撮影する.....	78
静止画撮影時の撮影設定メニューについて.....	78
パノラマ撮影をする.....	78
QRコードリーダーを利用する.....	78
動画を撮影する.....	78
動画撮影時の撮影設定メニューについて.....	78
静止画や動画を楽しむ.....	79
静止画や動画を再生する.....	79
静止画をスライドショーで再生する.....	79
静止画を壁紙や連絡先の顔写真に設定する.....	79
静止画や動画を共有する.....	79
静止画や動画をmicroSDカードに移動する.....	80
音楽を楽しむ.....	80
音楽プレイヤーで音楽を楽しむ.....	80
音楽を再生する.....	80
曲や関連情報を検索する.....	80
プレイリストを作成する.....	80
DLNA対応機器と連携させる.....	80
DIXIM Serverを設定する.....	80
FJT21のコンテンツをDLNA対応機器で再生する.....	81
FJT21のコンテンツをDLNA対応機器へ配信する.....	81
DLNA対応機器のコンテンツをFJT21で再生する.....	81
デジタル録画番組を持ち出して再生する.....	81
外部機器に接続して表示する.....	82
Miracastでテレビに表示する.....	82
MirrorLinkでカーナビと接続する.....	82
MHLでテレビに表示する.....	82
NFCを利用する.....	82
NFCとは.....	82
NFCご利用にあたって.....	82
NFC機能を有効にする.....	82
NFCデータをやりとりする.....	82
Androidアプリを利用する.....	83
Google Playを利用する.....	83
アプリケーションを検索してインストールする.....	83
Google Playのヘルプを利用する.....	83
auスマートパスを利用する.....	84
ハングアウトを利用する.....	84
チャットを開始する.....	84
チャット画面のメニュー操作.....	84
ハングアウト画面のメニュー操作.....	84
ハングアウトの機能を設定する.....	84
新着メッセージ通知を設定する.....	84
ログアウトする.....	84
予定表でスケジュールを管理する.....	85
予定を登録する.....	85
予定の内容を確認する.....	85
予定表の機能を設定する.....	85
YouTubeを利用する.....	85
Googleマップを利用する.....	86
地図を表示する.....	86
ストリートビューを見る.....	86
興味のある場所を検索する.....	86
レイヤーを表示する.....	86
道案内を取得する.....	86
ローカルを利用する.....	86
Friends Noteを利用する.....	86
auお客さまサポートを利用する.....	87
安心セキュリティパックを利用する.....	87
安心セキュリティパックでできること.....	87
位置検索をご利用いただくにあたって.....	87
3LM Securityを利用する.....	87
リモートサポートを利用する.....	87
Wi-Fiスパスター™ for auを利用する.....	88
auスマートサポートを利用する.....	88
auスマートサポートでできること.....	88
3LM Securityを利用する.....	88
リモートサポートを利用する.....	88
スマートフォン自動診断を利用する.....	88
au災害対策アプリを利用する.....	89
災害用伝言板を利用する.....	89
緊急速報メールを利用する.....	89
災害用音声お届けサービスを利用する.....	90
災害情報／義援金サイトを利用する.....	90
安心アクセス for Android™を利用する.....	90
管理者情報を登録する.....	91
管理者ページを利用する.....	91
Document Viewerを利用する.....	91
閲覧時のオプションメニューについて.....	91
電卓を使う.....	91
統合辞書を利用する.....	92
ファイル管理.....	93
内蔵ストレージ.....	94
microSDカードを使う.....	94
microSDカードの取り付けかた／取り外しかた.....	94
microSDカード内のデータを消去（フォーマット）する.....	94
microSDカードにパスワードを設定する.....	94
microSDカード挿入時のメニューを非表示にする.....	95
メモリの使用量を確認する.....	95
FJT21をパソコンと接続して操作する.....	95
USBマスストレージを使う.....	95
USBマスストレージを取り外す.....	95
データ通信.....	97
無線LAN（Wi-Fi®）機能を利用する.....	98
無線LAN（Wi-Fi®）機能をオン／オフにする.....	98

Wi-Fi®ネットワークに接続する	98	お問い合わせ方法	117
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加して接続する	98	海外からのお問い合わせ	117
Wi-Fi®ネットワークを簡単に設定する	99	日本国内からのお問い合わせ	117
Wi-Fi®の詳細設定をする	99	パケットサービス・メッセージサービスの通信料	118
オープンネットワークの通知を有効にする	99	国際アクセス番号＆国番号一覧	118
最適通信を設定する	99	グローバルパスポートに関するご利用上のご注意	118
Wi-Fi Directで他の機器と接続する	99		
テザリング機能を利用する	100		
USBテザリング機能を利用する	100	付録 / 索引	119
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	100	付録	120
Wi-Fi®テザリングを設定する	100	故障とお考えになる前に	120
Wi-Fi®対応機器を簡単に登録する	100	再起動する	120
テザリングのヘルプを利用する	100	周辺機器のご紹介	121
Bluetooth®機能を利用する	101	市販のステレオイヤホンを使用する	121
Bluetooth®機能をオンにする	101	ソフトウェアを更新する	121
Bluetooth®機器を登録する	101	更新のお知らせを受信してから更新する	121
Bluetooth®対応機器との接続を解除する	101	ソフトウェア更新が必要かを確認してから更新する	122
Bluetooth®通信でデータを送受信する	101	アフターサービスについて	122
Bluetooth®通信でデータを送信する	101	主な仕様	123
Bluetooth®通信で連絡先を送信する	102	利用できるデータの種類	124
Bluetooth®通信でデータを受信する	102	FCC notice	124
Bluetooth®通信の詳細を設定する	102	FCC RF exposure information	124
BLE対応機器と接続したときの動作を設定する	102	Declaration of Conformity	124
VPN（仮想プライベートネットワーク）に接続する	102	輸出管理規制	124
VPNを追加する	102	知的財産権について	125
VPNに接続する	102	NFCサービス ご利用上の注意	126
VPNを切断する	102	NFCについて	126
機能設定	103	au電話並びにau ICカードの固有の番号等の通知について	126
設定メニューを表示する	104	不正利用について	126
データ使用の設定をする	104	その他	126
モバイルデータの制限を設定する	104		
バックグラウンドのデータ通信を制限する	104		
モバイルネットワークの設定をする	105		
音・バイブの設定をする	105		
音量を調節する	105		
ステレオイヤホン（市販品）接続時に使用するマイクを設定する	105		
ディスプレイの設定をする	106		
スタイル設定をする	106		
マルチメディアの設定をする	107		
イヤホンランチャーを設定する	107		
電池使用量を表示する	107		
アプリ電池診断の設定をする	107		
エコモードの設定をする	108		
エコモードのオン／オフを設定する	108		
エコモードの詳細を設定する	108		
エコレベルを設定する	108		
オリジナルエコモードを設定する	108		
アプリケーションの設定をする	108		
インストール済みのアプリケーションの情報を確認する	108		
アプリケーションを削除する	108		
アプリケーションを強制停止する	108		
実行中のサービスを表示する	108		
位置情報アクセスの設定をする	109		
GPS機能について	109		
セキュリティの設定をする	109		
パスワードマネージャーを利用する	110		
プライバシーモードを設定する	110		
プライバシーモードを起動／解除する	111		
アプリケーションロックを設定する	111		
提供元不明のアプリケーションのインストールを許可する	111		
言語と文字入力の設定をする	112		
テキスト読み上げ機能を設定する	112		
初期化を行う	112		
FJT21を初期化する	112		
アカウントと同期の設定をする	112		
オンラインサービスのアカウントを登録する	112		
アカウントを削除する	113		
自動同期するGoogleアプリケーションを設定する	113		
手動で同期を開始する	113		
日付と時刻の設定をする	113		
ユーザー補助の設定をする	113		
ユーザー補助プラグインを利用する	113		
タブレット情報やバージョン情報を確認する	114		
プロファイルを確認／編集する	114		
海外利用	115		
グローバルパスポート	116		
GLOBAL PASSPORT（グローバルパスポート）について	116		
海外でご利用になるときは	116		
海外で安心してご利用いただくために	116		
海外利用に関する設定を行う	116		
PRL（ローミングエリア情報）を取得する	116		
エリアを設定する	117		
データローミングを設定する	117		

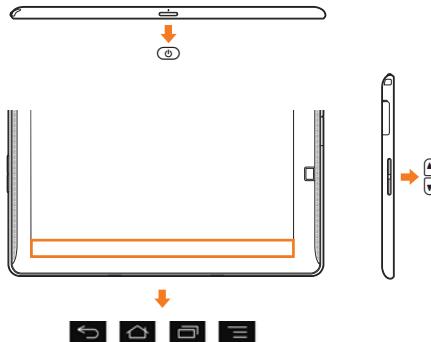
安全上のご注意

本書の表記方法について	6
免責事項について	6
安全上のご注意	6
取り扱い上のお願い	10
防水／防塵性能に関する注意事項	13
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について	16
パケット通信料についてのご注意	16
アプリケーションについて	17

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を以下のように簡略化しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.26)。

表記例	意味
ホーム画面で [] →「設定」	ホーム画面下の [] をタップし、表示されるメニューから [] をタップします。
[] →「本体設定」	[] をタップして、表示されるオプションメニューから「本体設定」をタップします。

※本書で明記していない場合は、操作手順はホーム画面からの操作を説明しています。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面上部および下部のアイコン／キーなどは、省略されています。



memo

◎本書では、お買い上げ時の表示(壁紙、アイコンなど)で、ファミリー利用設定が「標準モード」の場合を例に説明していますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていました。一部省略している場合があります。また、本書のイラストと本製品の形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

◎本書では「microSD™メモリカード(市販品)」「microSDHC™メモリカード(市販品)」「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を、「microSDカード」もしくは「microSD」と省略しています。

◎本書では、機能に応じて暗証番号やパスワードなどを入力する操作や指紋認証や顔認証を行う操作を「認証操作」と表記しています。

免責事項について

- ・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意・過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- ・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがあります。これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元: 富士通モバイルコミュニケーションズ(株)

memo

- ◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎本書の内容については完全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- ◎乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

	この表示は「人が死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷 ^{※1} を負うことが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が傷害 ^{※2} を負うことが想定される内容や物的損害 ^{※3} の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害: 治療に入院や長期の通院を要しない・けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を指します。

■図記号の説明

	禁止(してはいけないと示す記号です。)		水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないと示す記号です。
	ぬれた手で扱ってはいけないと示す記号です。		必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
	分解してはいけないと示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ FJT21本体、au Micro IC Card (LTE)、充電用機器、周辺機器共通

△危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。



高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。



外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子などをショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子などに導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。



ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にFJT21の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。



金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。



△警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。



お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりFJT21や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。端末の改造および改造された端末の使用は電波法違反になります。



FJT21は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、スロットカバーなどからFJT21本体などに入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。



FJT21本体がぬれている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水ぬれ時の充電による故障は、保証の対象外となり修理ができません。



外部接続端子やau Micro IC Card (LTE)スロット、microSDカードスロット、ステレオイヤホン端子などに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



落とすなどによって破損し、FJT21本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることができます。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。



自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作(ゲームや音楽再生、テレビ視聴など)はしないでください。安全性を損ない事故の原因となります。また、自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。



ステレオイヤホン(市販品)などをFJT21本体に装着し、テレビを視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、音量の上げすぎにご注意ください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。



乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

△注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



直射日光の当たる場所や高温になると(自動車内など)、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところで使用や保管をしないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



使用中や充電中に、布団などで覆つたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。



ペットがFJT21本体に噛みつかないよう注意してください。ペットが誤飲したり、破裂・発熱・発火・漏液・故障などの原因となります。



テレビ視聴時以外はテレビアンテナを収納してください。アンテナを引き出したままで操作などをすると顔などにあたり思わずけがの原因となります。



使用中に煙がたり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときはすぐに使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



FJT21を長時間ご使用になる場合、熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用しないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



外部から電源が供給されている状態のFJT21本体、ACアダプタ(付属品)および指定のACアダプタ(別売)に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



コンセントや配線機器の定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



外部接続端子、ステレオイヤホン端子、au Micro IC Card (LTE)スロット、microSDカードスロットに液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子、au Micro IC Card (LTE)スロット、microSDカードスロットを使用しないときは、ほこりなどが入らないようにカバーを閉めてください。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



外部接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などをお使いになると、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。



ステレオイヤホン(市販品)などをFJT21本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■ FJT21本体について

△危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火・破損・けがなどの原因となります。

△警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。



航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内の電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。



指示

植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器のお近くで本製品を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

- 植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
- 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
- 医療機関の室内では次のことに注意してご使用ください。
 - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
 - ロビーノどもあっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 医療機関の外で植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用する場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。



指示

高精度な電子機器の近くではFJT21本体の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ベースメーカー、補聴器、その他医療用電子機器、火災報知機、自動ドアなど、医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



指示

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていたりすると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。



指示

メール、インターネット、撮影、ゲームなどをするときや、テレビを視聴したり、音楽を聞くときは周囲の安全を確認してください。転倒、交通事故の原因となります。



禁止

テレビアンテナを折り曲げたり、アンテナ部分やストラップなどを持つて、FJT21を振り回さないでください。けがなどの事故やアンテナの変形・破損の原因となります。



指示

ゲームなどのアプリケーションやFJT21を傾けることにより画面を切り替えるなどの機能のご利用にあたっては、周囲の安全を確認し、必要以上に振り回さないでください。



指示

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



禁止

キヤッショカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。



禁止

au Micro IC Card (LTE)スロットやmicroSDカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。



指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。長時間使用した場合やお客様の体质・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

FJT21で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイパネル	強化ガラス	AFコーティング
外装ケース(サイド化粧パーツ)	PET	なし
外装ケース(リアケース)	PC+ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
TVアンテナ(先端部)	PC+ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
TVアンテナ(パイプ部)	ステンレス鋼	なし
TVアンテナ(根元屈曲部)	ニッケルチタン合金	なし
TVアンテナ(根元回転部 上側／下側)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
カメラパネル	PMMA+PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー(電源キー／音量大・小キー)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子カバー	PC樹脂+ポリエチレン系工業用樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
スロットカバー	PC樹脂+ポリエチレン系工業用樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ステレオイヤホン端子	PA樹脂	なし
指紋センサー(センサー部)	エボキシ樹脂	なし

使用箇所	使用材質	表面処理
指紋センサー(外周)	ステンレス鋼	クロムコーティング
充電端子	ステンレス鋼	金メッキ



通常は外部接続端子カバー、スロットカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。



FJT21本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬかけがることができます。ご使用の際、スピーカー部に異物がないか確かめてください。



砂浜などの上に直に置かないでください。マイク／スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、FJT21本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。



長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。



microSDカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指をはなしたりせず、指定の方向にmicroSDカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近づけないでください。特に小さな子様には触らせないでください。けがや破損の原因となります。



microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、取り出したり、振動や衝撃を与えたり、FJT21の電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。



カメラ、無線LAN(Wi-Fi®)などのアプリケーションを使用中に、FJT21本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけ・故障・発火・火災の原因となります。



Li-ion 00

■ 内蔵電池について

FJT21の内蔵電池はリチウムイオン電池です。

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。

充電してからお使いください。



必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れずに拭き取ってください。



内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■ 充電用機器について



必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 卓上ホルダ:DC12V
- ACアダプタ(付属品):AC100V～240V
- 共通DCアダプタ(別売):DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



共通DCアダプタO3(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V,1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタO3(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)



指定の充電用機器のケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。



お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れすると、感電や回路のショートの原因となります。



車載機器などは、運転操作やエアーパッkingなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



卓上ホルダや指定の充電用機器は防水性能を有していません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。



長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。



風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

卓上ホルダおよびACアダプタ(付属品)で使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
卓上ホルダ	外装ケース(上／背面／下ケーズ)	ABS樹脂 なし
	充電端子(端子レバー／SWレバー)	POM樹脂 なし
	接点バネ	リン青銅 金メッキ
	低摩擦シート(FJT21背面接触部(2箇所))	ポリエチレン なし
	ゴム足	ポリウレタン なし
	銘板	ポリエスチル なし
	製造番号ラベル	アート紙 PP
	ネジ	鉄 三価クロメート
ACアダプタ本体	ケース	PPE なし
	ACインレット樹脂部	PC なし
	ACインレット金属部	黄銅 スズメッキ
	コネクタ樹脂部	PBT なし
	コネクタ金属部	銅合金 ニッケルメッキ
	ケーブル(外皮、ブッシュ部)	PVC なし
電源ケーブル	プラグ部(モールド)	非鉛PVC なし
	プラグ部(刃)	黄銅 ニッケルメッキ
	プラグ部(絶縁スリーブ)	PBT なし
	コネクタ部(モールド)	非鉛PVC なし
	コード部	非鉛PVC なし



必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。



指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。



共通DCアダプタ03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。



ぬれた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE)について



必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



au Micro IC Card (LTE)を使用する機器は、当社が指定したものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合、内部データの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。



au Micro IC Card (LTE)をFJT21本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。



水にぬらしたり、ぬれた手で触ったり、汚したりしないでください。故障・破損の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。



au Micro IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。



傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失や故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込むと、窒息や傷害の原因となる場合があります。

■ FJT21TVアンテナ入力用microUSB変換ケーブルについて



必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



雷が鳴り出したらケーブルに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。



必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

FJT21TVアンテナ入力用microUSB変換ケーブルで使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
同軸ケーブル	PVC	なし
microUSBプラグ(キャップ部)	PVC	なし
F型コネクタモールド部	ABS樹脂	なし
F型コネクタ	真鍮(黄銅)	銅下地ニッケルメッキ
microUSBプラグ	ステンレス鋼	ニッケルメッキ

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ FJT21本体・充電用機器・au Micro IC Card (LTE)・周辺機器共通

- FJT21の防水性能(IPX5、IPX8相当)、防塵性能(IP5X)を発揮するために、外部接続端子カバー、スロットカバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。FJT21内部に水を浸入させたり、卓上ホルダ、ACアダプタ(付属品)、オプション品に水をかけたりしないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたまでの外部接続端子カバー、スロットカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水ぬれによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。
 - 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、かほんなどの中で重いものの下になつたりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
 - FJT21のディスプレイは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えると割れるおそれがあります。万一ディスプレイが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
 - 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5°C～35°C、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- 充電用機器
- 変換ケーブル類
 - 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
(周囲温度5°C～35°C、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36°C～40°Cであれば一時的な使用は可能です。)
- FJT21本体
- au Micro IC Card (LTE)(FJT21本体装着状態)
 - ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
 - 充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
 - 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
 - 家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
 - アプリケーション使用中および充電中など、ご使用状況によってはFJT21本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
 - 指紋センサーに強い衝撃を与えたり、表面に傷をつけたりしないでください。指紋センサーの故障の原因となるだけでなく、認証操作ができなくなる場合があります。
 - 指紋センサーは柔らかい布で乾拭きしてください。指紋センサーが汚れていたり表面に水分が付着していたりすると、指紋の読み取りができなくなり、認証性能の低下や誤動作の原因となります。
 - FJT21本体に指定の充電用機器(別売)を接続する際は、指定の充電用機器(別売)のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、「指定のACアダプタ(別売)を使って充電する」(▶P.22)を確認してから接続しなおしてください。
 - お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。
- FJT21本体について**
- 改造されたauの端末は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
FJT21は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」がauの端末本体内で確認できるようになります。
 - 確認方法:
ホーム画面で  →「タブレット情報」→「認証」
auの端末本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となつた状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
 - FJT21に登録された連絡先、メール、お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - FJT21に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるauの端末の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
 - FJT21はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります。液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
 - FJT21で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
 - ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 异物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ぬれた指または汗で湿った指での操作
 - 水中の操作
 - 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
 - 静止画撮影で静止画撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影・テレビを繰り返し長時間連続動作させた場合、FJT21本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがあります。故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短くすることをおおすすめします。
 - FJT21は、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau Micro IC Card (LTE)以外ではご利用できないようロックがかけられております。ご利用になる方が変更される場合には、新しくご利用になる方がこのau Micro IC Card (LTE)をご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
 - かほんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
 - ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ぬらした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
 - RGBセンサーを指でふさいだり、RGBセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の暗闇にRGBセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
 - 寒い場所から急に暖かい場所に移動した場合には、FJT21内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。
 - 外部接続端子にmicroUSBケーブルO1(別売)などを接続するときは、外部接続端子に対してmicroUSBプラグがまっすぐになるよう抜き差ししてください。
 - 外部接続端子にmicroUSBケーブルO1(別売)などを接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
 - 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

- microSDカードを安全に正しくご使用していただくために、使用される前にmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 本製品のmicroSDカードスロットには、microSDカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- FJT21は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、タッチパネルへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- タッチパネルにシールなどを貼らないでください。また、シート類(覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。
- タッチパネル表面が汚れていたり、汗や水でぬれていますと、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でタッチパネル表面を乾拭きしてください。

■ 内蔵電池について

- 夏期に閉めきった車内に放置するなどの極端な高温環境や、極端な低温環境では、内蔵電池の容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命です。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかつたときは、ご使用前に充電してください。
- 電池残量が少なくなると、警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、FJT21の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライターソケットから抜いてください。
- 指定の充電用機器のケーブルをアダプタ本体や卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様への貸与品になります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったau Micro IC Card (LTE)は、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)を他のICカードリーダーなどに挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるauの端末への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- au Micro IC Card (LTE)以外のカードを本製品に挿入しないでください。au Micro IC Card (LTE)以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。

■ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- FJT21の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあります。この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 音楽／動画／テレビ機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン(市販品)などからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
- なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

- 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ FJT21の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分でFJT21に登録された内容や、外部からFJT21に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え*をお取りください。FJT21のメモリーは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
- *控え作成の手段：連絡先や、音楽データ、撮影した静止画など、重要なデータはmicroSDカードに保存してください。または、メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

FJT21をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● セキュリティ解除用暗証番号

使用例	画面ロックの認証設定などの設定／解除をする場合
初期値	なし

● PINコード

使用例	第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

(►P.41「PINコードを設定する」)

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。(►P.41「PINコードを変更する」)

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。(►P.41「PINコードを変更する」)
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎「PINコード」はデータの初期化(►P.112)を行ってもリセットされません。

防水／防塵性能に関する注意事項

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らすご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 防水／防塵性能について

FJT21は外部接続端子カバー、スロットカバーをしっかりと取り付けた状態でIPX5相当^{*1}、IPX8相当^{*2}の防水性能およびIP5X相当^{*3}の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずにぬれた手で持って操作したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。

*1 IPX5相当

内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、通信端末としての性能を保つことを意味します。

*2 IPX8相当

常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に端末本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、端末内部に浸水せず、通信端末としての性能を保つことを意味します。

*3 IP5X相当

IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に端末を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに通信端末の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。



◎ 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

■ ご使用にあたっての重要な事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。マイク／スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、FJT21本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
 - 外部接続端子カバー、スロットカバーが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に閉じてください。
- ※ 外部接続端子カバー、スロットカバーの閉じかたは「外部接続端子カバー／スロットカバーを閉じる」(P.20)をご参照ください。
- 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
 - 外部接続端子カバー、スロットカバーとFJT21本体の間に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な纖維など)がわずかでも挟まるると浸水の原因となります。
 - 手や本体がぬれている状態での外部接続端子カバー、スロットカバーの開閉は絶対にしないでください。
 - ステレオイヤホン端子部がぬれていたり、砂やほこりが付着した状態で使用しないでください。
 - 水中でFJT21を使用(キー操作を含む)しないでください。
 - お風呂場、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。このFJT21は防湿仕様ではありません。
 - FJT21本体の防水性能は、常温(5℃～35℃)の真水・水道水にのみ対応しています。
- 以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。
また、砂や泥なども付着させないでください。
- 例:せっけん・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

■ 快適にお使いいただくために

- 水ぬれ後は本体の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にステレオイヤホン端子部およびキー部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、ぬれでは困るもののはさばには置かないでください。また、服やかばんの中などをぬらすおそれがありますのでご注意ください。
- マイクに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

■ 利用シーン別注意事項

● 雨の中で

- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかるている最中、FJT21に水滴がついているとき、または手がぬれている状態での外部接続端子カバー、スロットカバーの開閉は絶対にしないでください。



● お風呂場で

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- 温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には避けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などにFJT21を持ち込むときは、FJT21が常温になってから持ち込んでください。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度5℃～40℃(ただし、36℃以上はお風呂場などで的一時的な使用に限る)、湿度35%～90%の範囲で使用してください。
- 卓上ホルダをお風呂場へ持ち込まないでください。



● シャワーを使う

- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

● キッチンで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- せっけん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。また、5℃未満の冷水につけると故障の原因となります。
- 強い流水(6リットル／分を超える)をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところに置かないでください。



● プールサイドで

- テレビを見るときは安定した場所に置いて使用してください。
- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流(6リットル／分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で洗い流してください。洗うときは外部接続端子カバー、スロットカバーが開かないように押されたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子カバー、スロットカバーをしっかり閉じた状態で防水性能を保ちます。



● 洗う

- せっけん、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流(6リットル/分以下、常温(5℃~35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは外部接続端子カバー、スロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ステレオイヤホン端子部は洗わないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。



■ 防水／防塵性能を維持するために

● ゴムパッキンについて

外部接続端子カバー、スロットカバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- 外部接続端子カバー、スロットカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温(5℃~35℃)の真水・水道水以外の液体(温水や海水、洗剤、薬品、汗など)が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
- 外部接続端子カバー、スロットカバーの開閉などをすることは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
- 外部接続端子カバー、スロットカバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年ごとに交換することをおすすめします(有償)。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

● 水以外が付着した場合

万一本外(海水／洗剤／砂／泥など)が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- やや弱めの水流(6リットル/分以下、常温(5℃~35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- 洗うときは外部接続端子カバー、スロットカバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

● 水でぬれたあとは

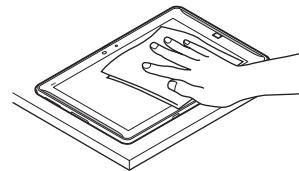
- 水でぬれたあとは水抜きをし、乾いた清潔な布でFJT21の水滴を拭き取ってください。
 - * 外部接続端子部、スロット部がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
 - * ステレオイヤホン端子に水滴が付着したまま使用しないでください。
 - * 寒冷地ではFJT21に水滴が付着していると凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- FJT21に水滴が付着したまま放置しないでください。ステレオイヤホン端子部やキー部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分はFJT21を振るなどして払い落してください。(この場合、周囲に注意し、FJT21を振り落とさないよう十分ご注意ください。)残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- FJT21に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまつた水で服やバッグをぬらす場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤホン端子は、十分に乾燥したことを確認のうえで使用してください。水滴が残ったままの状態で使用すると、故障の原因となります。

● 水抜きについて

FJT21本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やかばんなどをぬらしてしまうことがあります。

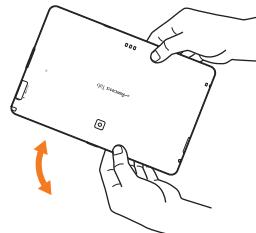
また、ステレオイヤホン端子やキー部分などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順でFJT21の水分を取り除いてください。

1 FJT21表面の水分を乾いた布などでよく拭き取る

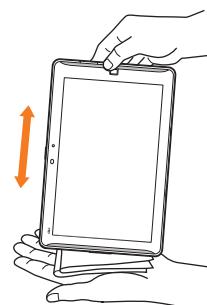


2 図のようにFJT21をしっかりと持って、少なくとも20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る。両面とも同じように振る

- FJT21を振り落とさないように、しっかりと握ってください。



3 乾いた布などにFJT21を軽く押し当て、外周部の隙間に溜まった水や、マイク／スピーカー／ステレオイヤホン端子／キーなどの隙間にに入った水分を確実に拭き取る



4 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置する(30分程度)

上記手順を行った後でも、FJT21に水分が残っている場合があります。

ぬれて困るものの中には置かないでください。また、衣服やかばんなどをぬらしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電に関する注意事項

卓上ホルダおよび指定の充電用機器、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- ・ぬれたままFJT21を充電しないでください。水にぬれたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- ・外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- ・FJT21がぬれている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- ・ぬれた手で卓上ホルダおよび指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- ・卓上ホルダ、ACアダプタ(付属品)および指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- ・卓上ホルダ、ACアダプタ(付属品)および指定の充電用機器(別売)は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■その他の注意事項

- ・温泉やせっけん、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- ・手がぬれているときやFJT21に水滴がついているときには、外部接続端子カバー、スロットカバーの開閉はしないでください。
- ・耐熱性について
熱湯、サウナ、熱風(ドライヤーなど)などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- ・衝撃について
本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、マイク／スピーカー／ステレオイヤホン端子などを綿棒やとがったものでつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- ・防水性能について
規定以上の強い水流(6リットル／分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当て痛みを感じるほど強さの水流)を直接当てないでください。FJT21はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- ・FJT21は水に浮きません。
- ・落下させるなどFJT21に強い衝撃を与えないでください。防水性能が維持できなくなる場合があります。
- ・周囲温度5℃～40℃(ただし、36℃以上はお風呂場などで一時的な使用に限る)、湿度35%～90%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- ・外部接続端子カバー、スロットカバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。
- ・外部接続端子カバー、スロットカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- FJT21のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- FJT21の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能や無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)のアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN(Wi-Fi®)対応の航空機内であっても、機内モードに設定してから必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

FJT21のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

- FJT21を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていることを確認してください。
- 万一、FJT21と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにFJT21の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

- FJT21はすべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行なう際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときには、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH1/XX1

Bluetooth®機能:2.4FH1/XX1

FJT21は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式およびその他方式を採用しています。与干渉距離は約10m以下です。

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避できません。

2.4DS/OF4

無線LAN(Wi-Fi®)機能:2.4DS/OF4

FJT21は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用できます。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52(5.2GHz帯／36、38、40、42*、44、46、48ch)
- W53(5.3GHz帯／52、54、56、58*、60、62、64ch)
- W56(5.6GHz帯／100、102、104、106*、108、110、112、116、118、120、122*、124、126、128、132、134、136、140ch)

* IEEE802.11ac ドラフト版に対応しています。今後の正式規格対応商品や他社のドライバ版対応商品とは通信できない場合があります。

パケット通信料についてのご注意

FJT21は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。

このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへの加入をおおすすめします。

FJT21でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行なう場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。

* 無線LAN(Wi-Fi®)接続の場合はパケット通信料はかかりません。

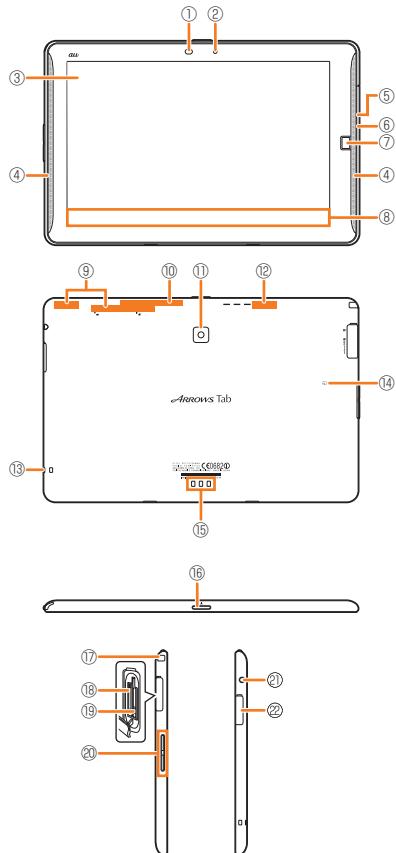
アプリケーションについて

- ・アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、端末内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・FJT21に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ・アプリケーションによっては、microSDカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- ・アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。

ご利用の準備

各部の名称と機能	20
外部接続端子カバー／スロットカバーを開く／閉じる	20
au Micro IC Card (LTE)について	21
充電する	21
電源を入れる／切る	23
初期設定	23
ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら	24
省電力の設定を行う	24

各部の名称と機能



名称	説明
⑯ 電源キー ⑮	長く押して電源を入れます(▶P.23)。電源が入っているときに長く押して、タップレットオプションメニューを表示すると、マーナードや機内モード、タッチブロックモードをオン/オフしたり、電源を切ったりできます。短く押してスリープモードを設定/解除します(▶P.24)。
⑰ TVアンテナ	テレビを視聴するときに伸ばします。
⑱ microSDカードスロット	microSDカードを挿入します(▶P.94)。
⑲ au Micro IC Card (LTE)スロット	au Micro IC Card (LTE)を挿入します(▶P.21)。
⑳ 音量キー ④ / ⑤	スピーカーの音量を調節します(▶P.105)。
㉑ ステレオイヤホン端子	市販のステレオイヤホンを接続します。
㉒ 外部接続端子	付属のTVアンテナ入力用microUSB変換ケーブルやmicroUSBケーブルO1(別売)、MHLケーブル(市販品)などを接続します。

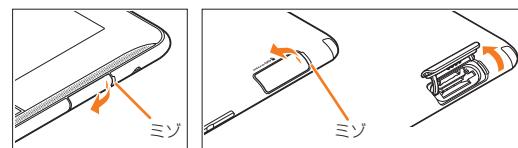
memo

- ◎ RGBセンサー／内蔵アンテナ／GPSアンテナの上にシート類(覗き見防止シートなど)やデコレーション用のシールなどを貼らないでください。
- ◎ RGBセンサーをふさぐと、周囲の明るさが正しく検知されない場合があります。
- ◎ FJT21を持つとき、内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたりおおつたりすると電波感度が弱まることがあります。
- ◎ 録音中は、マイクを手などでおおわないようにしてください。

外部接続端子カバー／スロットカバーを開く／閉じる

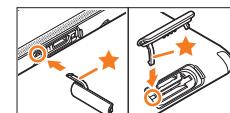
外部接続端子カバー／スロットカバーを開く

1 カバーの端にあるミゾに指をかけて、矢印の方向に開く



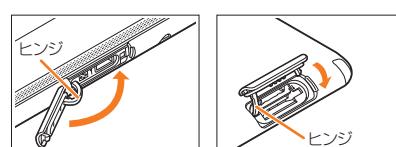
memo

- ◎ 外部接続端子カバー／スロットカバーを強く引っ張ると、カバーが変形したり、本体から外れてしまったり破損の原因となります。
- ◎ 外部接続端子カバー／スロットカバーが外れたときは、図の向きで、★の部分を押しながら挿入してください。



外部接続端子カバー／スロットカバーを閉じる

1 カバーのヒンジを収納してから外部接続端子カバー／スロットカバー全体を指の腹で押し込む



- 2 外部接続端子カバー／スロットカバーが浮いていることのないように確実に閉じる**

au Micro IC Card (LTE)について

au Micro IC Card (LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。FJT21にau Micro IC Card (LTE)が正しく取り付けられていないと、メールの送受信などの操作が行えません。

FJT21はau Micro IC Card (LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードまたはmicro au ICカードを差し替えてのご利用はできません。



■ au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない、もしくはau Micro IC Card (LTE)以外のカードが挿入されると…

au Micro IC Card (LTE)以外のカードを挿入してFJT21を使用することはできません。

au Micro IC Card (LTE)が挿入されていない、もしくはau Micro IC Card (LTE)以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができます。また、■が表示されます。

- Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- SMSの送受信
- PINコード設定
- パケット通信

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

■ au Micro IC Card (LTE)の暗証番号について

au Micro IC Card (LTE)には、第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐためにPINコードという暗証番号があります。ご契約時は「1234」に設定されていますが、お客様で自身で番号を変更できます(▶P.41)。

au Micro IC Card (LTE)の取り付けかた／取り外しかた

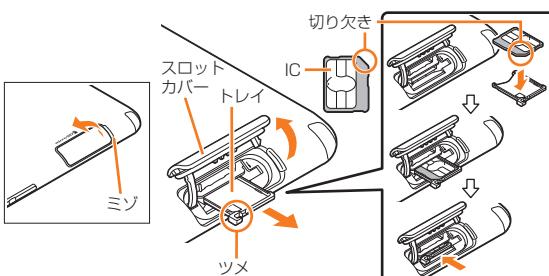
- au Micro IC Card (LTE)の取り付け／取り外しは、FJT21の電源を切ってから行います。
- スロットカバーの開閉のしかたについては、「外部接続端子カバー／スロットカバーを開く／閉じる」(▶P.20)をご参照ください。

■ au Micro IC Card (LTE)を取り付ける

1 ディスプレイ面を下に向けてスロットカバーを開く

2 トレイのツメに指をかけてトレイをまっすぐに引き出す

- au Micro IC Card (LTE)のトレイは、外れる構造となっています。なくさないようにご注意ください。



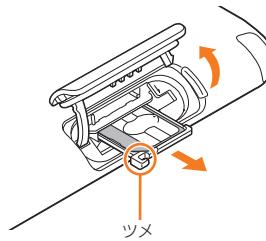
3 au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分を上にしてトレイに載せ、奥に差し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。

4 スロットカバーが浮いていることがないように確実に閉じる

■ au Micro IC Card (LTE)を取り外す

- 1 ディスプレイ面を下に向けてスロットカバーを開く
- 2 トレイのツメに指をかけてトレイをまっすぐに引き出し、au Micro IC Card (LTE)を取り外す



3 トレイを奥に差し込み、スロットカバーが浮いていることがないように確実に閉じる

memo

◎ au Micro IC Card (LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことご注意ください。

- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分や、FJT21本体のICカード用端子にはできるだけ触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ au Micro IC Card (LTE)を正しく取り付けていない場合やau Micro IC Card (LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎ 取り外したau Micro IC Card (LTE)はなくさないようにご注意ください。
◎ 換装アダプタを取り付けたau Nano IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因となります。

充電する

お買い上げ時は、十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ 充電時のご注意

- FJT21を使用しながら充電すると、充電が完了するまで時間がかかるたり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、データ通信など消費電流の大きい機能を連続して使用すると、充電中でも電池が減り続け、ご使用できる時間が短くなる場合があります。
- 充電中はFJT21や指定の充電用機器が温かくなることがあります。故障ではありません。
- FJT21が温かくなったとき、安全のため充電を行わないことがあります。FJT21の温度が下がると充電を開始します。
- FJT21が温かい場合は充電電流を抑制するため、通常より時間がかかる場合があります。
- FJT21が極端に熱くなる場合は、ただちに使用を中止してください。
- FJT21のお知らせLEDが赤色に点滅したときは、指定の充電用機器の接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 頻繁に充電をくり返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。

■ 充電時間(目安)

FJT21の電源を切って、内蔵電池が空の状態から充電したときの時間です。電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

卓上ホルダ*	約300分
共通ACアダプタ04(別売)	約520分
共通DCアダプタ03(別売)	約1,500分

*卓上ホルダとACアダプタ(付属品)を接続している場合

■十分に充電したときの使用時間(目安)

使用環境や内蔵電池の状態によって使用時間は異なります。詳しくは、「主な仕様」(▶P.123)をご参照ください。

連続待受時間	約2,400時間(3G使用時) 約2,100時間(LTE使用時)
--------	-------------------------------------

■内蔵電池の寿命について

内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の充電で使える時間が次第に短くなります。充電しながら、通信などを長時間行うと内蔵電池の寿命が短くなることがあります。

1回の充電で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、内蔵電池の寿命が近づいています。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。

■ACアダプタ(付属品)について

ACアダプタ(付属品)には必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。別途、指定のACアダプタ(別売)やDCアダプタ(別売)をお使いになる場合は、「周辺機器のご紹介」(▶P.121)をご参考ください。

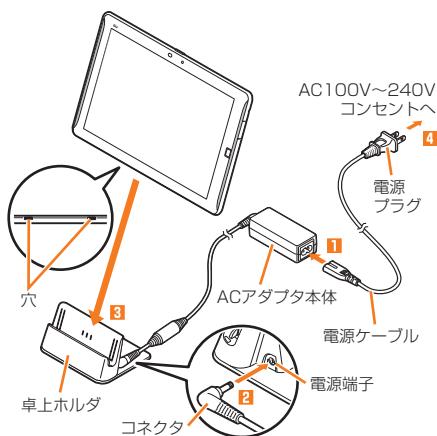
memo

◎共通ACアダプタ03／04(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ03／04(別売)などをご使用ください。

■卓上ホルダとACアダプタ(付属品)を使って充電する

卓上ホルダとACアダプタ(付属品)を使って充電する方法を説明します。

- 1 電源ケーブルをACアダプタ(付属品)本体に差し込む
- 2 ACアダプタ(付属品)本体のコネクタを卓上ホルダの電源端子に差し込む
- 3 FJT21の穴を卓上ホルダの突起に合わせて取り付ける
- 4 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込む
- 5 FJT21のお知らせLEDが赤色に点灯していることを確認する
 - ・充電が完了すると消灯します。
- 6 充電が終わったら、電源ケーブルの電源プラグをコンセントから抜き、FJT21を卓上ホルダから取り外す
- 7 ACアダプタ(付属品)本体のコネクタを卓上ホルダから抜く



memo

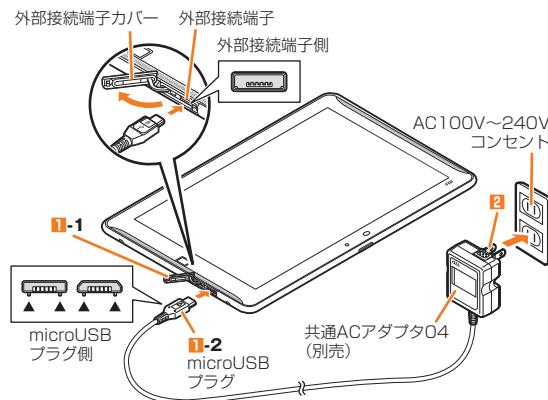
◎FJT21に市販のカバーを付けた状態では、卓上ホルダでの充電ができない場合があります。

◎卓上ホルダで充電する前に、充電端子に汚れないことを確認してください。汚れている場合は、綿棒などで掃除してください。

■指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

共通ACアダプタ04(別売)を使って充電する方法を説明します。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

- 1 FJT21の外部接続端子カバーを開き(1-1)、外部接続端子に共通ACアダプタ04(別売)のmicroUSBプラグを差し込む(1-2)
- 2 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V～240V)に差し込む
- 3 お知らせLEDが赤色に点灯していることを確認する
 - ・充電が完了すると消灯します。
- 4 充電が終わったら、共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントから抜く
- 5 microUSBプラグを持ってまっすぐ引き抜く



memo

◎FJT21とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続しても充電ができます。パソコン上に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

① ◎を2秒以上押す

お知らせLEDが緑色に点灯し、FJT21が1回振動します。しばらくすると、ロック画面が表示されます。

② ロック画面で任意の方向に ◎をスライド

ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

memo

◎を押してからロック画面が表示されるまでの間は、指紋センサーに触れないとください。指紋センサーが機能しなくなることがあります。電源を入れ直すよう警告メッセージが表示される場合は再起動してください。

○初めて電源を入れたときは「auへようこそ」の画面が表示されます。(▶P.23 「初期設定」)

○初めて田をタップしたときは、操作方法に関するガイドが表示されます。

電源を切る

① タブレットオプションメニューが表示されるまで、◎を押したままにする

② 「電源を切る」→「OK」

- ◎を8秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。

memo

○携帯電話オプションメニュー画面で「再起動」をロングタッチ→「OK」をタップすると、セーフモードで起動することができます。ご購入後にインストールしたアプリにより端末が不安定になっている場合などは、セーフモードで起動する」と症状が改善する場合があります。セーフモードを解除するには再起動します。

初期設定

お買い上げ後、初めて電源を入れたときは、「auへようこそ」の画面が表示されます。auかんたん設定が終了すると、続けてARROWSはじめに設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各設定を行ってください。

① auへようこそ画面で「次へ」

② 「au ID設定」で「au IDを設定する」

確認画面が表示されます。内容を確認して「OK」をタップし、au IDを設定します。

③ 「データの引継ぎ設定」を設定→「次へ」

- 引継ぎデータがある場合は設定後「同意して次へ」をタップします。

④ 「バックアップ設定」を設定→「利用するサービスにチェックを入れ」「同意して次へ」

- 利用規約とサービス概要をご確認ください。

⑤ 「auウィジェット設定」を設定→「利用するサービスにチェックを入れ」「同意して次へ」

- 利用規約とサービス概要をご確認ください。

⑥ 「あんしんサービス設定」を設定→「利用するサービスにチェックを入れ」「同意して次へ」

- 利用規約とサービス概要をご確認ください。

⑦ 「終了する」

auかんたん設定が終了します。

続けてARROWSはじめに設定画面が表示されます。

- 「次回からこの機能を起動しない」にチェックを付けると次回からは表示されなくなります。

⑧ 「Googleアカウント」を設定

⑨ 「ファミリー利用設定」を設定

⑩ 「完了して進む」→「今すぐはじめる」

ARROWSはじめに設定が終了します。

memo

○項目によっては、後から設定／変更ができます。(▶P.104「設定メニュー項目一覧」)

○安心セキュリティパックをお申し込みいただいた場合、初期設定完了後、「ウイルスバスター™ for au」のセットアップも行ってください。(▶P.88「ウイルスバスター™ for auを利用する」)

○FJT21は、Googleアカウントによるバックアップには対応していません。最初のGoogleアカウントの設定時にバックアップに関する画面が表示されたときは、▶をタップして設定を終了してください。

○その他の初期設定について

○必要に応じて次の項目を設定してください。

- Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定(▶P.23)
- PCメールのアカウントの設定(▶P.59)
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定(▶P.98)

Googleアカウントを設定する

FJT21でハンギングアウト、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスをご利用になるには、Googleアカウントの設定が必要です。

① ホーム画面で ◎

② 「アカウント」→「アカウントを追加」

③ 「Google」

④ 「既存のアカウント」／「新しいアカウント」

• Googleアカウントをすでにお持ちの場合は、「既存のアカウント」をタップし、ユーザー名とパスワードを入力して▶をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

Googleアカウントをお持ちではない場合は、「新しいアカウント」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

au IDを設定する

au IDを設定するとauスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

① ホーム画面で ◎→「au ID設定」

パケット通信に関する確認画面が表示されます。

- 「今後表示しない」にチェックを付けると、次回から確認画面が表示されなくなります。
- ホーム画面で田→「au ID 設定」をタップしても操作できます。

② 「OK」→「au IDの設定・保存」

認証を開始します。

③ 画面の指示に従って操作し、au IDを設定

- au IDをすでにお持ちの場合は、お持ちのau IDを設定します。
au IDをお持ちではない場合は、新規登録を行います。

memo

○au ID設定後は、ホーム画面で ◎→「au ID設定」をタップすると、au ID設定メニューが表示され、au IDの登録情報の確認や変更などができます。

Eメールの初期設定を行う

Eメール(@ezweb.ne.jp)のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

① ホーム画面で ◎(Eメール)

- 初めて起動したときは、画面の指示に従って初期設定を行ってください。

memo

○初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行なうと、正しく設定されない場合があります。

○時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のままお待ちください。

○Eメールの初期設定について、詳しくは「FJT21設定ガイド」をご参照ください。

ディスプレイの表示が消えたり、ロック画面が表示されたら

スリープモードを解除する

FJT21を一定時間操作しなかったときは、「スリープ／持ってる間ON」(▶P.106)の設定に従って自動的にディスプレイの表示が消えます。

1 スリープモード中に①

スリープモードが解除されます。

- 操作中に①を押すと、スリープモードになります。

画面ロックを解除する

1 任意の方向に②をスライド

画面ロックが解除されます。



memo

①セキュリティ解除方法(▶P.40)の設定によっては、認証操作を行うとロックが解除されます。

指紋センサーで解除する

指紋センサーを押してスリープモードを解除し、次に指をスライドさせて画面ロックを解除します。

1 スリープモード中に指紋センサーを押す

スリープモードが解除されます。

- 操作中に指紋センサーを押すと、スリープモードになります。

2 指紋センサーに指をスライドさせる

画面ロックが解除されます。

- 指紋センサーを押した後に、一度指を離してからスライドさせてください。

memo

②指紋認証で画面ロックを解除するには、「セキュリティ解除方法」を「指紋」に設定します。(▶P.40「指紋認証機能を利用する」)

省電力の設定を行う

以下の設定を変更すると、電池の消費を抑え、より長時間使用することができます。

NX!エコ	電池残量が少なくなったときや設定した時間帯になると、自動的に一部の機能をオフにするなどの制限をして電池の消費を抑えます。また、制限する項目を設定して管理することができます。 ▶P.108「エコモードの設定をする」
画面の明るさ*	画面の明るさを抑えたり、自動的に調整したりできます。 ▶P.106「ディスプレイの設定をする」
スリープ	ディスプレイの表示を消までの時間を設定できます。 ▶P.106「ディスプレイの設定をする」
Bluetooth®*	使用しないときはオフにします。 ▶P.101「Bluetooth®機能をオンにする」
Wi-FiオートON/OFF	Wi-Fi®エリアでないところでは、自動的にオフにします。 ▶P.99「Wi-Fi®の詳細設定をする」
NFC機能*	使用しないときはオフにします。 ▶P.82「NFC機能を有効にする」
GPS機能*	使用しないときはオフにします。 ▶P.109「位置情報アクセスの設定をする」
ライブ壁紙	ライブ壁紙を停止し、標準の壁紙を使用します。 ▶P.28「ホーム画面の壁紙を変更する」
バックグラウンドデータ制限	バックグラウンドのデータ通信を制限できます。 ▶P.104「バックグラウンドのデータ通信を制限する」
アプリ電池診断	バックグラウンドで動作し続けて電力を消費しているアプリケーションを表示して、利用状況を確認できます。 ▶P.107「電池使用量を表示する」
アカウント	使用しないときは、アカウントと同期をオフにします。 ▶P.113「自動同期するGoogleアプリケーションを設定する」

*ステータスパネルスイッチ(▶P.27)を使用することで設定のオン／オフが簡単にできます。